

第40回 市民バンド フェスティバル in Sapporo

The Citizens Band
Festival
CBF
40th

Celebration!

Anniversary 40th Concert 2019!

7団体による特別企画

- ♪ オープニング・アクト
エルザの大聖堂への行列 / R.ワーグナー
- ♪ フェスティバル・クラリネット・クワイア
交響曲第25番より / W.モーツァルト
交響曲第40番より / W.モーツァルト
- ♪ フェスティバル・バンド
メサイアより「ハレルヤ」 / G.ヘンデル

2019年

4月28日 日

優先入場:14時30分 開場:14時45分 開演:15時30分

札幌文化芸術劇場
hitaru

オープニングシリーズ協力事業

札幌市中央区
北1条西1丁目
(札幌市民交流プラザ)

前売 **700円** (当日1,000円)
(全席自由 / 未就学児無料) ※記載は全て税込価格

主催 / 札幌市民バンド連絡協議会 主管 / サッポロシンフォニックバンド 後援 / 札幌市、札幌市教育委員会、札幌地区吹奏楽連盟

〈出演団体と主な演奏曲〉(加盟順)

- サッポロシンフォニックバンド
祝典行進曲(1959年、明仁親王・美智子妃ご成婚記念) / 團 伊玖磨
 - 札幌市民交響吹奏楽団
式典のための行進曲「栄光をたたえて」 / 内藤 淳一
 - 札幌吹奏楽団
バリのアメリカ人 / G.ガーシュウィン
 - 札幌ユース吹奏楽団
序曲「祝典」 / F.エリックソン
 - 札幌シティバンド
ダンス・セレブレーション / 建部 知弘
 - 札幌青少年吹奏楽団
スラヴァ! / L.バーンスタイン
 - 札幌プラスバンド
カーネギー・アンセム / W.オーウェンス
- 〈司会〉金田一 仁志 / 俳優

WEB
限定

先行予約 当日優先入場
(14:30)の特典あり
■2019年2月1日(金)~2月28日(木)
※札幌市民バンド連絡協議会のHPをご覧ください。



チケット販売所

一般発売日:2019年3月1日(金)

- ◆ 札幌市民交流プラザチケットセンター TEL.0570-00-3871
- ◆ 道新プレイガイド TEL.0570-00-3871
- ◆ 大丸藤井プレイガイド TEL.011-221-3900
- ◆ 教文プレイガイド TEL.011-271-3355
- ◆ ローソンチケット(Lコード:11421) TEL.0570-000-777



2018年4月29日 第39回 市民バンドフェスティバル in Sapporo
(札幌コンサートホール Kitara 大ホール)

Hello the new generation!

平成最後のそして記念すべき40回目の
「札幌市民バンドフェスティバル in Sapporo」を
札幌文化芸術劇場(hitaru)にて初開催。
テーマは、Celebration(祝祭)！
新たな時代の幕明けを吹奏楽を愛する皆様と共に
出演団体の熱演で祝します。



司会／金田一 仁志

俳優。日本俳優連合(西田敏行理事長)所属。1984年専門劇団より独立。86年、新番組「三越テレビショッピング」キャスターに抜擢。21年にわたりメーンを務める。その間、ロシアの招聘によりノボシビルスク市やサハリンで公演を成功させたほか、北海道新聞夕刊のコラム「舞台裏から」を2001年まで6年間執筆。90年札幌市民芸術祭奨励賞。98年札幌市民文化賞受賞。自然写真愛好家としても知られ、2018年第22回総合写真展に入選、上野の東京都美術館にて展示される。現在、藤女子大学非常勤講師、STVテレビ「どさんこ市場」(毎週金曜午前)に出演中。

出演団体プロフィール



サッポロシンフォニックバンド

指揮／鈴木 栄一

1971年に創立し、今年で48周年を迎えた吹奏楽団。団員数は約70名。指揮者である鈴木栄一氏のオリジナル編曲によりクラシック音楽を中心に演奏活動をしており、その響きは「シンフォニックサウンド」と呼ばれています。年に一度の定期演奏会を開催しているほか、主に北区内において自主コンサート等を開催しています。



札幌シティバンド

指揮／北川 裕二

私たち札幌シティバンドは、1982年に僅か5名のメンバーで発足し、今年で創立37年を迎える市民バンドです。個性豊かなメンバーが、クラシック、ポップスなど、ジャンルにとらわれない曲目を、「美音求心」を目指して楽しく練習に励んでいます。年に一回の定期演奏会や吹奏楽コンクールへの参加、小学校・福祉施設などでの依頼演奏など、幅広い演奏活動を行っています。



札幌市民交響吹奏楽団

指揮／坂井 繁

1961年現音楽監督により創立。市民バンドフェスティバル・吹奏楽コンクール・定期演奏会をメインに練習は日曜日の夜に中央区を中心に活動しています。見学者も多く合奏練習を体験可能。コンクールに向けての強化練習やボーリング大会等も実施しメンバー同士の交流も多く、和気あいあいとした雰囲気初めて来た方にも好評です。フェイスブックページも是非覗いてみてください。



札幌青少年吹奏楽団

指揮／城分 陽介

1984年に結成され、今年で35年目を迎えました。高校生から社会人まで幅広い年齢層の音楽が大好きなメンバーが集まり、「楽しい音楽」をモットーに活動しています。年1回の定期演奏会や市民バンドフェスティバルをはじめ、地域のイベント等での演奏活動を行っています。



札幌吹奏楽団

指揮／菅原 克弘

今年で創立48年目を迎えます。18歳以上の学生と社会人で構成され、学業、職業、家事、育児のかたわら、音楽を生涯の趣味として続けられる活動を目指しています。年1回の定期演奏会を中心に、市民バンドフェスティバルやコンクールへの参加、また東区成人式、運動会での演奏、児童会館でのミニコンサート等、地域のみなさんに喜んでいただけるような活動にも力を入れています。



札幌ブラスバンド

指揮／米田 浩哉

1987年創立。以来「札幌ブラス」の愛称で親しまれ、市民バンドフェスティバルには第12回(1991年)より出演しています。毎年2月の定期演奏会では、国内外の著名演奏家との共演を行うとともに、道内初演を含む隠れた名曲を取り上げるなど精力的な活動を続けています。過去に、札幌市民芸術祭大賞(2回)、奨励賞(2回)、北海道吹奏楽コンクール金賞(14回)、全日本吹奏楽コンクール銅賞(3回)を受賞しています。



札幌ユース吹奏楽団

指揮／大泉 徹

1978年に設立し、今年で41年目を迎える吹奏楽団です。今「ユース」な高校生から、当時「ユース」だった50代の社会人まで、約50名が所属しており、クラシックアレンジ、吹奏楽オリジナル、ポップス、ジャズ、ラテン…と、様々なジャンルの曲を演奏し、楽しんでいます。年に一度の定期演奏会のほか、南区クリスマスコンサート、市民バンドフェスティバルへの参加など、幅広く演奏活動を行っています。個性豊かなメンバーが揃い、にぎやかな中にも「音楽を追求したい」という純粋な「音楽愛」を胸に日々精進、活動しています。

市民バンドフェスティバル in Sapporo

1978年に、札幌市内で活動続ける一般市民吹奏楽団3団体(札幌市民交響吹奏楽団、札幌吹奏楽団、サッポロシンフォニックバンド)により、「札幌市民バンド連絡協議会」を設立。その後、趣旨に賛同する4団体(札幌ユース吹奏楽団、札幌シティバンド、札幌青少年吹奏楽団、札幌ブラスバンド)が加盟し、現在の7団体で活動を続けており、加盟団体の団員総数は300名を超えます。「市民バンドフェスティバルinSapporo」は、毎年ローテーションする主管団体の企画・運営により、単独では為し得ない多様な内容で開催され、今年で40回を数えます。こうしたコンクール形式ではない手作りの横断的かつ継続的な演奏会は全国的に見ても珍しく、今後も活動を充実させていきたいと考えております。